

# 広報 カレンダー

4・16 → 5・5

CALENDAR

4 16 <sup>金</sup>		26 <sup>月</sup>	国税相談 (市役所・10時～)
17 <sup>土</sup>		27 <sup>火</sup>	
18 <sup>日</sup>	市長・市議選告示、不在者投票 (市役所・～4/24)	28 <sup>水</sup>	老壮大学入学式 (文化会館・10時～)
19 <sup>月</sup>		29 <sup>木</sup>	みどりの日 クリーンアップ大作戦 (長木川河川敷ほか・7時～) ラジオ体操開始大会 (桂城小・7時～) 山田記念ロードレース大会 (長根山陸上競技場・9時～) 緑の苗木プレゼント (桂城公園・10時～)
20 <sup>火</sup>		30 <sup>金</sup>	
21 <sup>水</sup>		5 1 <sup>土</sup>	
22 <sup>木</sup>		2 <sup>日</sup>	
23 <sup>金</sup>	桜まつり (桂城公園・～5/4) みどりの募金運動 (～5/31)	3 <sup>月</sup>	憲法記念日
24 <sup>土</sup>	郷土博物館特別展示「三鈷鏡」里帰り展 (～5/16)	4 <sup>火</sup>	国民の休日
25 <sup>日</sup>	市長・市議選投票、開票 観光レディ発表、撮影会 (桂城公園・10時30分～)	5 <sup>水</sup>	子どもの日



## 将来を見据えた

### 農業公社の設立

#### 市長リポート

No.180

日本の農業は今、後継者不足、高齢化、米価の下落などが進み、大きな転換期を迎えています。国際的にも、米の輸入が関税化から完全自由化に移行し、零細な農家が多い日本の米作は大きな打撃を受けるものと心配されます。そのため、今の米価の水準を保つには、これまで以上の減反が必要です。こうした農業のおかれた厳しい現状に、市としても何も対処しないという訳にはいきません。そこで、今後の取り組みとして、農業公社（農業の法人化）を進めていくことにしました。初めのうちは、作業の効率と採算性を考えて二井田地区と真中地区に対象地区を限って実施します。そして、公社の運営状況を見ながら徐々に市内全域へと進めていく予定です。

公社のおもな仕事は、農作業の受託事業、公社に委託された農地を仲介するあっせん事業などです。そのほか、将来は転作物物を含むめた農作物の加工、出荷なども考えています。また、農業を営もうとするかたに対して、研修の受け入れも行います。農業公社の設立で、地域に新たな雇用が生み出されるとともに、農家の皆さんが背負う農業機械などへの多大な投資のリスクを軽減することができま

す。委託した農家のかたは、余った労力で利益の大きな作物などを栽培することができ、所得を増やすことも可能です。また、研修生を受け入れることで、担い手を育てるといふ利点もあります。全国的に見まして、農業公社などの公益法人の運営は赤字を抱えているところが多く、その必要性には疑問や批判も多いところがあります。だからこそ、今回の農業公社については、健全な運営に十分な注意を払い、大館らしさを生かしたものにしなければならぬと思っております。そのためには、たくさんの方の農家の皆さんが参加してくださることを願ってやみません。

小 堀 元